



CONTENTS

< 新入生特集 >

1. あなたはどんなことをして人に感謝されましたか？
2. 全学類長による「わたしの薦める一冊」
3. とぼら活動中
4. 図書館トピックス

<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp>

あなたはどんなことをして人に感謝されましたか？

附属図書館副館長 中西 義 信

標題は、昨年に国内の文学賞を受賞した作家が言う、「人が死ぬ時に人生が良いものだったかどうかを考えるための自分への問いかけ」です。実は、このフレーズの前に、「あなたは誰を愛しましたか？あなたは誰から愛されましたか？」があります。私は、これらの問いにすぐに答えられるのなら、その人は人生に満足して死んでゆけるのだと思います。

大学生活の目的は何？

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。たいへんだった受験を終え、ほっとしていると同時に、これからの大学生としての生活におおいに期待していることと思います。みなさんは、勉強を主体とした、大学で過ごす時間の目的をわかっているでしょうか。それは、将来に就くべき職業を選択して、それを実現させるための知識や技量を身につけることです。受験の時に学部（金沢大学では学類）を選んだのだから、もう職業は決めている、と言う人がいるかもしれません。しかし、自分の学類の学務

係に行って、過去の卒業生の就職先をたずねてみてください。同じ学類でも、さまざまな職業の可能性のあることがわかるはずです。

なぜ職業を持つ必要があるの？

誰でも、暮らしてゆくのにお金が必要です。職業を持つ理由の第一に、生活のためのお金をかせぐことがあるのは言うまでもありません。しかし、お金があれば職業がいらないかと言えば、答えはノーです。高額な宝くじに当選して仕事をやめた人がその後あまり良い人生をおくらなかった、という話をよくききます。これは、職業を持つことには、お金をかせぐこと以外に意味のあることを示しています。おそらく、仕事には人を満足させるお金ではない何かがあるのでしょう。私は、それは、「人に求められている、人のためになっている、社会での役割を果たしている、社会での自分の存在価値が見いだせる」などといった、社会の一員としての充実感ではないかと思います。そのような気持ちにさせてくれる仕事を行うことは、人生をお

くる上でたいへん重要なことなのです。みなさんのこれからの4年間（またはそれ以上の期間）に、そのための準備がなされるべきなのです。職業に就いた後は、充実感を持って仕事を行い、友人を作り、ある場合には家族を持ち、そして「あなたは誰を愛しましたか？あなたは誰から愛されましたか？あなたはどんなことをして人に感謝されましたか？」への答えを見つけてゆくのだと思います。

自分の職業をどうやって決めればよいの？

それでは、どうやって就きたい職業を選べばよいのでしょうか。私は、こうやればそれが確実に達成できるという方法は存在しないように思います。ただ、自分の興味を優先させることは確かでしょう。しかし、個々の職業には、それぞれに特殊な事情もあります。たとえば、ビルの窓ふきは高所での仕事に耐えられる人でなければできないし、看護師には他人の世話を苦にしないことが求められ、また声のよくない声楽家はいません。そこで、興味に加えて、能力や適正といったものが、職業選択の重要な要素になります。例に挙げた職業での能力や適性はわかりやすいのですが、「自分が向いているかどうか」がわかりにくい職種もたくさんあります。その場合は、経験してみないとわからない、となってしまう。

大学は職業選択を助けてくれるの？

すべての学類のカリキュラムに、学生の職業選択を補助するプログラムが含まれています。それらは、「キャリア形成」や「アーリーエクスプロージャー」などといった名称で呼ばれるものです。たとえば、私が関係する学類では、薬剤師が働く現場の見学が入学した最初の学期の必修科目に組み込まれています。このようなプログラムの中には、学類が特定されていなかったり、複数の学類を対象として行われるものも

あります。どうぞ、シラバスを開いて、職業選択に関係するどんなプログラム（科目）が提供されているかを調べてみてください。そして、ピンとくるものが見つかったら積極的に受講してみてください。1年次に受講できなくても、翌年以降に参加できるものもたくさんあります。きっと、これらのプログラムを通して、興味がわいてきたり自分の能力や適性がマッチしそうな職業へのヒントが得られるはずです。

職業選択に図書館をどう利用すればよいの？

図書館は、みなさんの職業選択のための活動を助けてくれます。図書館には、本が置いてあるだけでなく、ビデオなどの視聴覚教材が豊富に備わっています。これらを利用すると、さまざまな職業の実体を知ることができます。また、多数のコンピューターが設置されていて、インターネットを介して情報を得ることもできます。金沢大学には、中央図書館に加えて、自然科学系図書館（角間キャンパス南地区）及び医学系分館（宝町キャンパス）があります。ぜひ、これらの施設に足を運び、図書館の機能を利用して欲しいと思います。みなさんが、適切な職業を選択し、充実感を持って仕事に取り組み、そして豊かな人生を築くことに、図書館が少しでも手助けできることを期待します。



中西 義信

NAKANISHI Yoshinobu
2008年4月1日から
附属図書館副館長。
医薬保健学域薬学類教授，同学類長。
専門分野は免疫生化学。



全学類長による 「わたしの薦める一冊 ～新入学の諸君へ～」

中央図書館にて
展示中 ～ 5 / 13

出版年等は，図書館で所蔵している本の情報を記載しました。

人文学類長おすすめの本



柴 田 正 良

(しばた・まさよし)

- 1) 信原幸弘・原塑編．『脳神経倫理学の展望』 勁草書房，2008年

私の専門分野に偏った推薦なので，その点をみなさまご了解下さい。本書は，最近，脳イメージング技術の開発で爆発的な展開を見せている脳科学が，脳への＜治療を越えた＞介入を通して，新たな倫理的問いのみならず，新たな人間観までもたらす可能性を議論したものである。このテーマは，本学グローバル COE の申請「信頼・絆の＜社会性認識＞学際脳科学の創成」にも，理論的考察の支柱の一つとして関与している。脳の神経生理学的過程がすべてを決定しているなら，いかにして自由と責任は可能なのか？

- 2) C. チャーニアク．『最小合理性』柴田正良監訳．勁草書房，2009年

私の教え子たちの仕事に偏った推薦なので，

その点をみなさまご了解下さい。とはいっても，本書の著者，チャーニアク氏を私が教えたというのではまったくなく，3人の訳者がすべて本学大学院・社会環境科学研究科（現在の人間社会環境研究科）の出身だということである。本書は，現代英米系の哲学で最も魅力的なテーマである＜行為・合理性・認知＞に関して，きわめて見通しのいい議論を，計量理論および認知心理学の結果をもとに冷静に展開している。最終章の懐疑論は，それだけでも読むに値する。

法学類長おすすめの本



生 田 省 悟

(いくた・しょうご)

- 1) レイチェル・カーソン．『沈黙の春』青樹築一訳．（新潮文庫） 新潮社，1974年

1962年，農薬使用による広範な環境汚染を告発し，全米に衝撃を与えた一書。環境問題を考える際の思想的支柱として，その意義はいまも失われておりません。原書も容易に入手可能。序章「明日のための寓話」は，声に

出して読みたい英語です。本書のほか、爽やかな読後感まちがいなしの、通称「海の三部作」もお薦めです。

図書館注：カーソンの作品「潮風の下で」「われらをめぐる海」「海辺」が「海の三部作」といわれている。

2) C. プラトン . 『饗宴』 (岩波文庫)
岩波書店, 1934年 他多数あり

数ある古典を読破し、一味違った学生生活を送ってほしいもの。まずはプラトンの対話篇, それも『饗宴』はいかがでしょう。愛(エロス)をめぐって繰り広げられる, 熱のこもった対話・議論に引き込まれること請け合いです。個人的には, アリストパネスの両性具有談義がとても気に入っています。

経済学類長おすすめの本



中 島 健 二
(なかしま・けんじ)

C・P・キンドルバーガー . 『熱狂, 恐慌, 崩壊: 金融恐慌の歴史』吉野俊彦・八木甫訳 (原書第4版翻訳). 日本経済新聞社, 2004年

アメリカのサブプライム・ローンの破綻に端を発した金融危機は, その後世界中に広がり, 今や恐慌の様相を呈しています。著者は国際的に著名な経済学者であり, 本書は, 人間が古来飽くことなく繰り返してきた経済のバブル化とその崩壊の歴史を綴ったものです。

アメリカの住宅バブルの可能性を警告していた著者は残念ながら, 今回の恐慌に遭遇することなく, 亡くなりました。金融恐慌の多くは類似のパターンをたどります。「友人が金持ちになるのを見ることほど, 心の平和や判断力を乱すものはない」。この心理がはたらく限り, 人々はこれからも同じ過ちを繰り返していくかもしれません。

学校教育学類長おすすめの本



矢 倉 公 隆
(やくら・きみたか)

1) シーア・コルボーン, ダイアン・ダマノスキ, ジョン・ピーターソン・マイヤーズ . 『奪われし未来』 長尾力訳 翔泳社, 1997年

この本の初版が刊行された時点(1996年)では, 一般の人々は勿論のこと, 殆どの科学者・医学者にさえ, 人間が作り出してきた地球上に存在する様々な化学物質が, 動物の内分泌系を攪乱する所謂環境ホルモンとしての認識がなかった。

その意味でこの本は, 今日さらに未来における人類が抱える重大な問題を提起した歴史的意味を持つものであり是非読んでもらいたい一冊です。

2) レイチェル・カーソン . 『沈黙の春』 青樹築一訳 . (新潮文庫) 新潮社, 1974年

これは, 「奪われし未来」のさらに34年前

(1962年)に刊行されたもので、著者自らの生態学的研究をもとに、化学物質の環境(野生生物)へいかに悪影響をもたらしているかを世に知らしめた、これも環境問題を考える上での歴史的な一冊です。是非、1)と合わせて読まれることを勧めます。

地域創造学類長おすすめの本



五味 武 臣

(ごみ・たけおみ)

地域創造学類では例年推薦入試合格者に入学前に入学後の問題意識を高めていただくために、課題図書を与えその中から1冊を選んで読み、レポートを提出してもらい、それにコメントをつけて返却するという事前学習を実施しています。この「課題図書」は全新生の皆さんにもぜひ読んでおいてほしいと思いますので、以下に紹介させていただきます。

- 1) 湯浅誠．『反貧困』(岩波新書)
岩波書店，2008年
- 2) 安部彩．『子供の貧困』(岩波新書)
岩波書店，2008年
- 3) 山田昌弘．『少子社会日本』(岩波新書)
岩波書店，2007年
- 4) 好井裕明．『差別原論』(平凡社新書)
平凡社，2007年
- 5) 本田宏．『誰が日本の医療を殺すのか』
(新書y) 洋泉社，2007年
- 6) 結城康博．『介護』(岩波新書) 岩波書店，2008年

- 7) 松橋隆治．『京都議定書と地球の再生』
(NHK ブックス) 日本放送出版協会，2002年
- 8) E・F・シューマッハー．『スモール・イズ・ビューティフル』小島慶三・酒井懋訳。
(講談社学術文庫) 講談社，1986年
- 9) ブライガン・フェイガン．『歴史を変えた気候大変動』 東郷えりか・桃井緑美子訳．河出書房新社，2001年
- 10) 本間義人．『地域再生の条件』(岩波新書) 岩波書店，2007年
- 11) ベルンド・ハインリッチ．『人はなぜ走るのか』鈴木豊雄訳．清流出版，2006年
- 12) トム・マクナブ．『遙かなるセントラルパーク』飯島宏訳．(文春文庫) 文藝春秋，1986年
- 13) 上條典夫．『スポーツ経済効果で元気になった街と国』(講談社+α新書) 講談社，2002年
- 14) 谷塚哲．『地域スポーツクラブのマネジメント』カンゼン，2008年
- 15) 高畑好秀．『「入門」チーム・コーチング』PHP 研究所，2005年

国際学類長おすすめの本



鹿 島 正 裕

(かしま・まさひろ)

イマニユエル・カント『永遠平和のために』
宇都宮芳明訳。(岩波文庫) 岩波書店，2005年

いわゆる「グローバリゼーション」の影響で世界各国は同時不況に陥り、経済状況悪化

が国内的・国際的紛争をもたらすことが危惧されますが、じっさいイスラエルによるガザ地区攻撃や、スーダンやコンゴで継続する内戦・紛争など、21世紀になっても人類は戦争のたぐいを克服できていません。これは、人間の動物的本能によるのでやむをえないことなのでしょうか。しかし国際政治学では、「民主主義による平和」説が有力になってきています。それは、「安定した民主主義国同士は戦争しない」というもので、じっさい西欧・北米・日本等の先進民主主義国の間では、少なくともこの60年以上戦争が起きていません。そうしたことを、カントは、314年も前にこの小著において予言していました。

数物科学類長おすすめの本



久保治輔

(くぼ・じすけ)

- 1) 小川洋子．『博士の愛した数式』新潮社，2003年

数学の本性が日常の言葉を使って巧みに描かれていて、「数学とは何か」を問い始める良い切っ掛けになると思います。数学に対する興味と博士への愛が日ごとに増してくるすばらしいお話です。

- 2) 佐藤文隆．『宇宙物理への道』（岩波ジュニア新書）岩波書店，2002年

色々なことに興味を示し、チャンレンジす

ると同時に基礎を固めていくこと。これが成功への道。しかし、社会とのつながりを決して忘れてはならない。コラムでは、有名な物理学者、量子力学、素粒子、宇宙物理についての豆知識が紹介されています。

物質化学類長おすすめの本



鈴木正樹

(すずき・まさたつ)

T.H. ルヴィア．『入門化学史』化学史学会監訳．内田正夫編．朝倉書店，2007年

ご入学、おめでとうございます。大学では様々な方法で学ぶことができます。その一つは図書館の豊富な蔵書と資料を活用した読書です。読書は講義や教科書から読み取れないことを補い教えてくれます。皆さんには科学（化学）史を読むことをお勧めします。人類は自然界にある様々な物質やそこで起こる現象に興味を持ち、それらを理解し利用するために科学と科学技術を築き上げてきました。科学と科学技術の発展の背景には必然性があり、それを教えてくれるのが歴史です。科学（化学）史は、この必然性と歴史を教えてくれ、より深い理解を与えてくれるでしょう。

機械工学類長おすすめの本



上 田 隆 司

(うえだ・たかし)

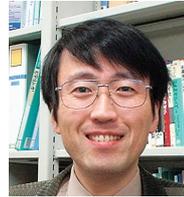
- 1) 植村直己．『極北に駆ける』 山と溪谷社，2000年
- 2) 植村直己．『北極圏一万二千キロ』文藝春秋，1976年

植村直己氏は冒険家です。「極北に駆ける」の中では、単身グリーンランド北部のエスキモーの部落に入り、彼らと生活を共にしながら極地での生活方法や犬ぞりの操り方をマスターしていく課程が書かれています。言葉は全く通じない上に、生活習慣が異なり、生肉を主食にしているエスキモー社会に見事にとけ込んでいます。

「北極圏一万二千キロ」では、グリーンランドの南部からスタートして北上し、カナダに渡り、さらにアラスカまで到達する12000キロの犬ぞり旅行を単独で行っています。目標を決めたらその実現のために、未知の世界に勇気を持って果敢に飛び込んでいく姿に深く感銘し、これまで10回以上読み直しています。本はぼろぼろです。



電子情報学類長おすすめの本



森 本 章 治

(もりもと・あきはる)

- 南部健一．『果てなき海へ漕ぎいでて』丸善仙台出版サービスセンター，2005年

本書の著者は、金沢大学理工学域の前身の金沢大学工学部を1965年に卒業した諸君の大先輩であり、本学ボート部のOBでもある。本学を卒業後、東北大学大学院に進学し、東北大学の教員・研究者として流体力学分野で世界的な活躍をした。人工衛星や宇宙船の設計に無くてはならないボルツマン方程式の解法を発見したことで知られている著名な研究者であり、平成20年には紫綬褒章を受章している。本書では、著書が少年時代を金沢近郊の寒村で過ごし、家庭の経済的状況や親子関係に悩みながらも、大学院に進学することになっていくプロセスが書かれている。また、様々な葛藤を経ながらも世界的な研究を進めて行くプロセスは、他の分野の人にも大いに参考になることであろう。

環境デザイン学類長おすすめの本



川 上 光 彦

(かわかみ・みつひこ)

- 柴田徳衛．『現代都市論』．第2版，東京大学出版会，1976年

都市には多くの人々が住み、密度高い諸活動が展開されている。20世紀は都市の時代とも称され、わが国においても都市人口の急速な増大など「成長・拡大の時代」を体現してきた場でもある。21世紀は長期的な人口減少が見込まれ、「縮小・均衡の時代」であり、環境問題を考慮した持続可能な都市づくりが求められている。本書は、都市や都市問題の諸相を豊富な事例やデータにもとづいて歴史的にかつ国際的に論じている、古典的名著である。これから、都市問題の解決を目指しながら、都市づくりを創造的に担うことになる学生には必読的な文献といえよう。

自然システム学類長おすすめの本



奥野正幸

(おくの・まさゆき)

ジェイムズ・P・ホーガン .『星を継ぐもの』
47版 . 池央耿訳 . (創元 SF 文庫) 東京創元社, 1997年

本書「星を継ぐもの (Inherit the stars)」はSFです。この作品は1977年実に今から32年前に出版され、私自身は、大学院生であった1982年に会いましたが、当時非常に大きなインパクトを受け、今でも時々読み返しています。本書は、科学者が陥りやすい、視野の狭い考え方や牽強付会な考え方を痛烈に批判し、幅広い柔軟な思考の重要性が見事に表わしており、SFなんて単なる娯楽書であると

いう評価は、この作品には全くあてはまりません。理系分野の学生には、勉強に疲れた時にでもぜひ一読していただきたい一冊です。

医学類長おすすめの本



金子周一

(かねこ・しゅういち)

藤沢周平 . 『藤沢周平全集』*

娯楽の本とされるものであり、おまけに一冊でなくて申しわけない。しかし、藤沢周平のどの本でも良いので何冊かを読んで貰いたい。何冊か読んでいると、あるパターンに気がつく。そこに味わってもらいたい世界がある。江戸の人々が実際に書いてあるような考え方や、暮らしであったかは知らない。しかし、諸君の暮らしている平成と異なった世界がある。年間に3万人もの人が自殺し、ネットもテレビも新聞も誰かを悪者にして楽しむような世界と異なっている。藤沢周平が描く世界を感じると、日本人が誇らしくなってくる。

図書館注：全集は1巻のみ所蔵、他は文庫本で所蔵。

薬学類長おすすめの本



中西義信

(なかにし・よしのぶ)

窪田輝蔵 . 『科学を計る：ガーフィールドと

インパクトファクター』インターメディカル, 1996年

みなさんは、私たち大学の先生が授業だけでなく研究もしていることを知っていますか？私たちは、それぞれの専門分野の研究に取組み、得られた発見や発明を論文として公表します。そうすると、他の研究者を含めた世間の人に論文が読まれたりして、行われた研究が評価されます。しかし、ノーベル賞で分るように、発見や発明の価値が認められるには長い年月が必要です。この本の副題にあるガーフィールドという人は、短い期間内に論文のレベルを計る物差しを開発しました（そのひとつがインパクトファクターです）。さて、いったいどんな物差しなのでしょう。

創薬科学類長おすすめの本



向 智 里

(むかい・ちさと)

司馬遼太郎．『竜馬がゆく』(文春文庫) 文藝春秋, 1998年 全8巻

数ある司馬遼太郎作品の中でも人気の高い作品ですから、既に読んだ人もいますが、みなさんが大学生生活をスタートするに当たり、是非読んでもらいたい作品として強く推薦します。坂本龍馬の30数年の短い人生の春夏秋冬を、幕末の動乱と重ね合わせて描いた作品で、歴史に興味のない人でも抵

抗なく読める作品です。少年時代から青年時代にさしかかり、これからどのような学生生活を、もっと大きく言えば、どのような人生を送ろうか悩んでいる人にお勧めします。私がこの作品に初めて触れたのが大学生の時でしたが、それから人生の節目節目に幾度となく読んでいます。

保健学類長おすすめの本



天 野 良 平

(あまの・りょうへい)

- 1) 赤瀬川源平．『日本男児』(文春新書) 文藝春秋, 2007年
- 2) 辰濃和男．『文章のみがき方』(岩波新書) 岩波書店, 2007年

寝る前に、枕元に本が数冊あり読んでいる。ジャンルは何でもよい。本に申し訳ないが、乱読である。そんな中で「この本はゆっくりもう一度読もう」という気にさせてくれる本に出会う。この2冊もそんな本である。『老人力』を書いた赤瀬川さんが今度は何を書いたであろうかと思って読んでいくと、そこには「現在の日本人社会の変化を捉える」素の率直な切り口があり「目からウロコ」で心地よい。『天声人語』元著者辰濃さんが、沢山の著述家の作品から「文章論」を紹介しながら、「文は心である」と語っていく実に読みやすい。素晴らしき観察力に感嘆する。

とぼら活動中 ～図書館学生ボランティア～

人の役にたいたい，図書館がすき ～ そんなあなたの応募をおまちしています～

2008年2月，図書館からのこんな呼びかけに，9人の学生が応えてくれました。普段は授業やバイトの合間をぬって，メーリングリストを使ってディスカッションしたり，昼休みや夕方，図書館の演習室に集まってミーティングをしながら活動をしています。図書館職員とともに試行錯誤を繰り返しながら，この春2年目を迎えます。

活動記録

- 2008/ 2 メンバー募集開始
- 2008/ 3 /24 キックオフミーティング
- 2008/ 4 5 新入生サポート
- 2008/ 6 愛称を「とぼら」に決定
- 2008/ 7 とぼら企画第1弾 CD 展示 + 映画上映会
モーツァルト作品 CD の展示会 (7 / 9 16)
映画上映会 (7 / 7 11)
- 2008/11 図書館紹介 DVD にエキストラ出演
- 2009/ 1 とぼら企画第2弾 図書展示 + 映画上映会
図書の展示会 (1 / 20 30)
映画上映会 (1 / 14)



～ 新入生のみなさんへ ～

中央図書館で緑のエプロンをつけて活動しているのは「とぼら」メンバーです。わからないことがあったら気軽に声をかけてください。



～ 新規メンバー募集 ～

あなたも活動に参加しませんか？あなたの空き時間とアイデアで，図書館をもっと素敵な場所にしましょう。

応募要領・活動ブログ

www.lib.kanazawa-u.ac.jp/volunteer/

問い合わせ・連絡先

中央図書館サービスカウンター
または 中央図書館係 (中本)
etsuran@ad.kanazawa-u.ac.jp



平成20年度のメンバー



図書館トピックス

アカンサスポータルから「図書館サービス」が利用できるようになりました！

ネットワーク ID でログイン後、金沢大学 ID でログインして「Acanthus Portal (アカンサスポータル)」に入ると次のサービスが利用できます。

- ・ My 本棚《貸出更新(延長)機能あり》 **NEW**
- ・ 図書館のオンラインサービス
《貸出更新(延長),
希望図書購入(リクエスト)等》
- ・ 新入生図書館オリエンテーション DVD2009
「図書館ナビ~めざせ達人!~」の
動画配信サービス

NEW



詳細は、図書館ホームページをご覧ください。

館内全域で無線 LAN が使用可能に！
【中央図書館】

平成21年2月に中央図書館では、無線 LAN のアクセスポイントを増設しました。これで、館内全域で無線 LAN の使用 学生・教職員のみ ができるようになりました。

また、2階大型図書コーナー側の「一人用閲覧席」の全席(36席)に、ノート PC 用の電源コンセントも取り付けました。

ぜひご利用ください。

パソコン更新と無線 LAN-AP 設置！
【医学系分館】

平成21年2月に、医学系分館2階情報ラウンジのパソコン10台を更新しました。

従来のパソコンは導入後6年以上経っており、動作が遅く、画面も小さいものでした。今回の更新で性能もよくなり、液晶17インチモニターに変更しましたので、快適な文書作成・ウェブ閲覧ができるようになりました。

インストールしているソフトは、従来と同じ Word 2007, Power Point 2003, Open Office 3.0 です。新たにフリーソフトの IME システム医学辞書を導入しましたので、専門用語を使ったレポート作成などに威力を発揮してくれることでしょう。合わせて、部屋の隅にあったプリンタを中央に移動しました。

また、情報ラウンジに続いて医学系分館内に無線 LAN のアクセスポイントを設置しました。閲覧室で、お持ちのノートパソコンを利用してインターネットに接続できるようになりました。ぜひご利用ください。



図書館トピックス

平日（通常期間）の開館時間を延長します！

2009年4月から、利用者サービス向上のために平日（通常期間）の開館時間を次のとおり延長します。詳細は、各館の開館日程表をご覧ください。

* 毎月第3金曜日は、「はよう帰りまっし日」のため19:00で閉館します。

* 学期休業期間の開館時間は従来どおりです。

図書館名	2009年4月以降	2008年度
中央図書館	8:45 - 22:00	8:45 - 20:00
自然科学系図書館	8:45 - 22:00	8:45 - 20:00
医学系分館	8:30 - 22:00	8:30 - 21:00
保健学類図書室	従来どおり	9:00 - 22:00

「日経 BP 記事検索サービス」利用可能に！

活動記録(2009.1 - 2009.3)

平成21年4月から、日経 BP 社が発行する約50タイトルの雑誌のバックナンバー記事をオンライン上でダウンロードできるサービスを導入しましたので、ぜひご活用ください。ただし、1ヵ月の記事ダウンロード数の上限は1,000本です。ダウンロードは慎重にお願いします。

<http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/>

収録誌：「日経サイエンス」「日経ビジネス」「日経パソコン」など。詳細は下記をご覧ください。

[http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/search](http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/search_mag_kj.html)

[_mag_kj.html](http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/search_mag_kj.html)

会議等

- ・第3回図書館委員会（3月5日）
- ・学術情報基盤整備WG（1月21日，2月24日）
- ・学生用図書選定部会
（中央図書館：2月18日）
（自然科学系図書館：2月13日）

第60回 暁烏（あけがらす）記念式・講演会

2009年4月23日（木）14:00～17:00 金沢大学 中央図書館3階 AV 室

講演会 14:30～

「念仏の力
命の言葉」

明達寺御住職 暁烏照夫氏

金沢大学附属図書館報「こだま」第168号

平成21年4月1日発行

発行：金沢大学附属図書館 編集：広報委員会

印刷：株式会社 橋本確文堂

〒920-1192 金沢市角間町 TEL: 076 264 5200 E-mail: etsuran@ad.kanazawa-u.ac.jp

表題地模様©Toku Yusui (加賀友禅染絵『さやぐ、おどる』。由水十久(初代・1913-1988)は金沢出身の加賀友禅作家)